

**① 観光・物流面での機能強化**  
舞鶴若狭自動車道と市街地のアクセスが強化されるため、観光客数の増加や日本海側の拠点港である京都舞鶴港と接続する臨港道路上安久線（※1）と併せ、物流機能の向上が期待されます。

**② 交通混雑の緩和**  
国道27号では、朝夕の通勤時に西市街地の主要交差点を中心として慢性的に交通が混雑しています。西舞鶴道路が、通過交通を受け持つことで、交通が分散され混雑が緩和されます。通過交通：通過するだけで、直接その地域に用がない交通のこと

**③ 災害に強い道路**  
盛り土や高架構造などにより、現在の国道27号より高い位置を通るため、台風などによる市街地の浸水時にも、広域交通を確保し、救急搬送に貢献します。



工事を進めていく上で必要な事業用地の取得率は、昨年11月末時点で約47割（面積比）となっており、およそ半分の用地取得が完了しました。

引き続き、用地の取得を進めるとともに、すでに用地取得が完了している倉谷地区から工事着工などを予定しています。

西舞鶴道路は、市の道路網の充実のために欠かせない道路であり、京都府が進めている府道小倉西舞鶴線（※2）の拡幅事業や西舞鶴道路と接続する市道引土境谷線（※3）の整備と併せ、新しいまちづくりの骨格を築く重要な道路でもあります。市では、引き続き国や関係機関と連携し、早期の完成を目指して事業の促進を図っていきます。

### 西舞鶴道路の概要

- ◆道路延長 約4・9キロメートル
- ◆区間 上安～京田
- ◆車線数 4車線（一部歩道あり）
- ◆標準幅員 24・5メートル

進んでいます

事業の進捗

用地の約半分を取得



国道27号

西舞鶴道路の工事始まる

### 京田地区の一部区間で盛り土など

国が進めている国道27号西舞鶴道路（上安～京田間約4・9キロメートル）の工事が始まりました。現在、工事を行っているのは、用地



京田地区の一部区間で工事が進む（写真上：南側から撮影。向かって右側を盛り土、中央付近に工事用進入路。写真左：北側から撮影）



▲説明を受ける多々見市長（右、11月18日撮影）

の取得が完了している京田地区の一部区間（約600メートル）。道路の土台となる盛り土工事のほか、工事用進入路の築造や排水構造物の設置工事を進めています。11月18日には、多々見市長も工事現場を視察し、工事の計画と進捗状況などを国土交通省福知山河川国道事務所の南後所長から直接、説明を受けました。《国・府事業推進課》